

2021 年度 地域密着型金融の取組実績について

地域密着型金融の取組みについては、基本方針を掲げ、恒久的かつ積極的に推進することとし、2021 年度において、地域金融機関として地域社会の発展や地域活性化の支援を中心に取組んでまいりました。

今後も、地域社会の発展や地域の活性化に貢献するため、取組みの充実や態勢整備に努めるなど積極的な推進に努めます。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

当金庫は、認定経営革新等支援機関として地域事業者のライフサイクル・ライフステージに応じた経営課題の解決や経営改善・事業承継等を支援するために、総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「地域業務支援部」を設置し、営業店においても相談対応を行ったほか、顧問の中小企業診断士による個別相談会を開催しました。さらに、補助金等の支援ツールを活用した支援やマッチング支援、各種セミナーの開催などの取組みを実施しました。

また、一宮市と創業支援事業に係る連携協定を締結しており、地域の創業予定者に対する創業時及び創業後の支援の充実を図っています。

2021 年度の具体的な取組み実績は、以下のとおりとなりました。

○ 経営相談への対応

総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「地域業務支援部」及び営業店で経営相談の対応を行った実績は以下のとおりです。

- ・相談の受付事業所数 152 先（延べ受付件数 746 件）
- ・専門家派遣を行った事業所数 94 先

○ 中小企業支援ツールの活用

事業者の技術の高度化や事業化、創業を支援するため、以下の行政上の中小企業支援ツールを活用した取組みを実施しました。

- ・「中小企業等事業再構築促進事業」 申請 103 先 採択 45 先
- ・「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」 申請 10 先 採択 6 先
- ・「小規模事業者持続化補助金(低感染リスクビジネス枠)」 申請 9 先 採択 8 先
- ・「小規模事業者持続化補助金(一般型)」 申請 8 先 採択 8 先
- ・「アフターコロナ・チャレンジ事業者応援補助金(岐阜県小規模事業者持続化補助金)」 申請 1 先 採択 1 先
- ・経営革新計画(承認申請) 6 先
- ・先端設備導入計画(認定申請) 5 先
- ・事業継続力強化計画(認定申請) 7 先
- ・経営力向上計画(認定申請) 3 先

○ マッチング支援

取引先の販路開拓やマッチング機会を提供するため、以下の外部で開催されるビジネスフェアなどへの出展等を支援し、新たなマッチングの実現や新規商談に結び付けることができました。また、当金庫取引先同士の個別マッチングも実現しました。

- ・生産性向上に資する個別マッチング 54 件
- ・経験値活用型サポート人材交流会 参加事業者 7 社 契約企業 4 社
- ・プロフェッショナル人材戦略拠点 愛知モデル 副業との顧問契約 1 社
- ・毎日がよい仕事おこしフェア 2 社登録
- ・ビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」登録 3 社

○ 経営改善・事業再生支援

当金庫が選定した経営支援先や経営改善・事業再生の相談を受けた先に対し、本部専担部署と営業店が専門家と連携し、支援ツールを活用して経営改善・事業再生支援を実施しました。

- ・経営改善支援等の実績 [こちら](#)
- ・経営改善計画策定支援事業の実施

○ セミナー等の開催

- ・ポストコロナ時代に向けた“中小企業施策”活用セミナー

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

○ 日本政策金融公庫「新型コロナウイルス対策資本性劣後ローン」

- ・協調融資 1 先

当金庫では、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資を徹底するため、第三者的視点や専門的な機能を活用することで事業価値を見極めるノウハウの吸収など、目利き力の向上に努めています。

「創業や育成」、「成長（あるいは成長分野）」のステージにある中小企業に対し、資本または資本性資金を供給することで企業の成長を支援することを目的とした信金キャピタル株式会社が運営する創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼」の投資先について当金庫が推薦した 7 先に対するモニタリングを継続しています。

同じく同社が運営する信用金庫が主力取引金融機関であり、新型コロナウイルスの影響により財務耐性が低下した信用金庫取引先を対象とした「しんきんの礎」の投資先について当金庫が推薦した 2 先に対するモニタリングを継続しています。

また、当金庫は、経営者保証に関するガイドラインを遵守し、売掛債権担保融資や動産担保融資（ABL）の活用等、経営者保証に依存しない融資の一層の促進に向けた態勢整備も行っています。

3. 地域の面的再生への積極的な参画

○ 地域事業者へのサポートを「面」で支援

・コロナ禍の中、事業者に対する本業支援の実効性を高めるため、令和3年4月に中小企業を『面』で支援するために、愛知県信用保証協会の主導により「一宮中小企業サポート会議」に参画しています。参加支援機関との間で、進行中の事例について四半期毎に実務者会議を開催して各支援機関のノウハウを共有するなど、中小企業支援の取組みに関する情報交換等を行っています。

参加支援機関：愛知県信用保証協会、一宮市、一宮商工会議所、尾西商工会、木曾川商工会、日本政策金融公庫、いちい信用金庫、尾西信用金庫
協力機関：公益財団法人あいち産業振興機構、信金中央金庫